

銀賞

やりがい・達成感のある TPM 活動

ジャトコ株式会社 A/T 工場

平野 笑子

私は三児の母として、仕事と家事と育児に日々忙しく、加工職場で時短勤務をしています。

生産の途中で帰宅することに後ろめたさを感じ、周囲との距離感に悩んでいました。

そんなときに「時短勤務者が笑顔で働ける職場を作りたい」と想っている上司に出会いました。限られた時間の中で生産に寄与しながら、やりがい・達成感を得て仕事の楽しさを感じ笑顔になってほしいという上司方針の下、TPM で故障を減らし、生産に寄与しようという活動を始めました。

現場では、エアー・油・切削油の管理をすれば、故障を低減させられると、よく言われていますが、生産優先になってしまい、わかってはいるが、なかなか管理できていないという現状でした。

まずは私が時間内で無理なく TPM を行い、故障を減らし効果を出すことで、周囲に TPM の大切さを伝えていこうと考えました。

私が選んだ活動は、エアー3点セットの管理です。主に圧力管理とオイラーの給油・滴下確認作業になります。

最初は私も効果がわからず、夏場の暑い設備裏に入り、ひたすら給油や点検を行っていました。

しばらくすると、給油をしたときに設備がとても喜んでるように見えました。空で放置されていたオイラーに給油をすると、コポコポとエアーを出しながら油を吸い上げるようすが、息を吹き返し元気になったように感じました。この子（エアー3点セット）は油を切らしたら悲しんでしまうと勝手に思い込み、今まで以上に母親のように愛着を持ち点検管理をするようになりました。

この気持ちを一緒に活動を行っていた人に話したところ、最初は理解されず変人扱いでした。でもきれいに清掃され、給油も管理もされているエアー3点セットは、やっぱり嬉しそうです。

そうすると、他の管理されていないエアー3点セットを見ると耐えられなくなり、点検管理をせずにはいられなくなりました。設備が喜んで、私も仕事が

楽しい、さらに活動を続けたことで、エア-3 点セットが原因の設備故障も減らすことができました。

周囲にも TPM の大切さが伝わり、少しずつ理解が広がりました。

私は子供の体調が悪いときは、食欲の有無や顔色、言動などいろいろなようすから、自宅で休めば良いのか、病院に行かなくてはいけないのか判断ができます。そしてほぼ 100%当たっています。しかし、設備の調子がいつもと違うと感じても、何が原因なのか、判断に迷います。そしてすぐに周囲や保全係に頼りがちです。

エア-3 点セットのように、設備の気持ちができるようになれば、そして些細な変化にも気づけるようになれば、事前に設備の故障を防ぐことができるようになると思います。「設備のお母さんになりたい」と思っているのは、恥ずかしいので周囲には内緒です。

もちろん新米の母親と、ベテランの母親では、経験の差から、判断基準や病院に連れて行く頻度が違います。ただの設備の母親ではなく、ベテランの母親になるために、私は今年中に TPM の特別チームを立ち上げたいと思っています。

時短勤務の限られた時間の中でも、生産に寄与しながら、やりがい・達成感を得て笑顔で働ける職場を作りたい！！やらされる TPM ではなく、設備の「いつもと違う」を五感で感じ、放置することなく、すぐに保全係を頼る前に自分たちの設備は自分たちで守っていきたいです。

みなさんも、設備の気持ちを考えながら TPM を行くと、設備が喜んでいるという、私の言葉の意味がわかるかもしれません。良かったら、試してみてください。